

＜節分の集いの様子＞

1月27日(日)に大成図書館で節分の集いが行われ、5人の参加がありました。「ふくはうち」の絵本の読み聞かせをして、その後、みんなで鬼のおめんを作りました。6種類の鬼のおめんから、好きなおめんを選んで、ハサミで切り抜き、輪ゴムを付けて完成です！次に楽しみにしていた豆まきをしました。今回は、初参加の杏珠パパが鬼役になってくれました！チョコやアメや豆などをもらい、いっせいに「おには～そと～」と豆まきが始まりました。杏珠パパは鬼のおめんを付けて、豆をぶつけられていましたが、優しい鬼さんだったので怖くありませんでした！その後、豆やチョコを拾い、みんなで楽しく話をしながら食べました。お昼前に、豆やチョコを食べたので「食べ過ぎるとお腹が痛くなるよ」と声をかけましたが…もくもくと食べていました。みんなで食べると美味しいですよ！

【節分の集いの様子です】



2月24日(日)に【ひなまつりの集い】をしました。荒谷さんに読み聞かせをしてもらってから、クラフトでお雛様とお内裏様を作りました。その後、皆でロールケーキを食べながら楽しく過ごしました。

【ひなまつりの集いの様子です】



【図書館からのお知らせ】

4月1日から、教育事務所が大成総合支所に移転するため毎週月曜日が休館日になります！

※月曜日が祝祭日の場合は火曜日が休館日になります
ご不便をおかけしますが、ご協力お願いします！

〔本のリクエストや読みたい本はありませんか？〕

図書施設では、新刊書を中心に定期的に図書の購入をしております。購入に際しては、新刊情報などをもとに町民のニーズに合うように心がけておりますが、全てに対応できているとはいえません。町民のみなさんからのリクエストがありましたらお近くの施設にお申し出下さい。

※（リクエストに応えられない場合もありますのでご了承下さい）

<わたしのとびっきりの一冊>

図書館に勤務して8年目を迎えました。この間、多くの本との出会いがありましたが、とても感動した本、おもしろかった本などもたくさんありました。その一部をご紹介します、ぜひ皆さんにも手にとっていただきたい本をご紹介します。（大成図書館 佐藤）

- ◆「望郷」・湊 かなえ 著…美しき海にかけられた白い吊り橋は、愛する故郷に、何をもらし、何を奪っていったのか——。瀬戸内の島に生まれ育った人々の、愛憎半ばする複雑な心模様を描いた連作短篇集です。作中の1編「海の星」は、日本推理作家協会賞(短編部門)を受賞。
- ◆「IQ 探偵ムー」・深沢 美潮 著…春の嵐が吹き荒れたある日。突風とともに、小学5年生の元と瑠香のクラスにひとりの少女が転校してきた。彼女の名は、夢羽。とびっきりの美少女だった。しかし、ぶっきらぼうだし、授業中はとうとうと居眠り。なのに、誰もがわからない謎を簡単に解いてしまったり…。

<3月の各施設の開館情報>

せたな町情報センター（北檜山区北檜山 266 番地 TEL 0137-84-5342）

- ◆開館時間：10時～18時（小学生は16時・中学生は17時まで利用できます）
- ◆休館日：3月4日（月）・11日（月）・18日（月）・21日（木）・25日（月）
（年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）

瀬棚図書センター（瀬棚区本町 728 TEL 0137-87-3901）

- ◆開館時間：9時30分～17時（年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）
- ◆休館日：3月4日（月）・11日（月）・18日（月）・21日（木）・25日（月）

大成図書館（大成区都 386 番地 TEL 01398-4-6161）

- ◆開館時間：10時～17時（正午から午後1時までは閉館しております）
- ◆休館日：ありません（年末年始及び図書整理日等の臨時休館日除く）

今月のおすすめ本

大成図書館

- ◆『冬芽の人』 大沢 在昌 著 (一般書)
彼を守れるのは、私だけ——元女性刑事の孤独な闘いを描く極上エンターテインメント！ 殺人事件の捜査中の事故がもとで同僚を亡くし、その責を負って警察を辞めた牧しずりは、同僚の息子・岬人と出会う。彼がもたらしたのは解決したはずの事件に関わる新情報だった——次々と消息を絶つ関係者、事件を掘り返したくない警察。味方も武器も持たないしずりは、事件の真相に辿り着き、失われた人生を取り戻すことができるのか。
- ◆『糸車』 宇江佐 真理 著 (一般書)
蝦夷松前藩家老の夫を亡くし、行商をしながら深川で一人暮らしをするお絹。定廻り同心の勝田をはじめ町の人々と親交を深めて、行方不明の息子探しに協力してもらうが、様々な事件に巻き込まれ……。
- ◆『沈黙の街で』 奥田 英朗 著 (一般書)
中学男子生徒が部室棟の屋上から転落し死亡した。事故？自殺？それとも他殺？小さな町に波紋が広がり…。朝日新聞連載の単行本化。
- ◆『等伯 上・下』 安部 龍太郎 著 (一般書)
都に出て本物の絵師になる——武家から養家に出された能登の絵仏師・長谷川信春の強い想いが、戦国の世にあって次々と悲劇を呼ぶ。身近な者の死、戦乱の殺戮……それでも真実を見るのが絵師。その焦熱の道はどこへ。第148回直木賞受賞作品！
- ◆『ab さんご』 黒田 夏子 著 (一般書)
75歳の「新人女性作家」のデビュー作。蓮實重彦・東大元総長の絶賛を浴びて、「早稲田文学新人賞」を受賞した表題作「ab さんご」。全文横書き、かつ「固有名詞」を一切使わないという日本語の限界に挑んだ超実験小説ながら、その文章には、「昭和」の知的な家庭に生まれたひとりの幼子が成長し、両親を見送るまでの美しくしなやかな物語が隠されています。第148回芥川賞受賞作。
- ◆『望郷』 湊 かなえ 著 (一般書)
島に生まれ育った人々が織りなす、心の奥底を揺さぶる連作短篇集。日本推理作家協会賞(短編部門)受賞作「海の星」収録。
- ◆『孤独な放火魔』 夏樹 静子 著 (一般書)
手に汗にぎる迫真の裁判員ミステリー—新米裁判官の久保珠美は放火、DV事件の裁判を担当する。判決の責任はどこまで負うべきか。悩み議論する裁判員たちをリアルに描く。
- ◆『ハピネス』 桐野 夏生 著 (一般書)
銀座まで10分のタワーマンション、一流会社に勤める夫、子供のお受験…。大震災後の現在、女性が大事にしっかりと掴むものとは。女性月刊誌『VERY』の連載小説がついに完結・単行本化。
- ◆『一路上・下』 浅田 次郎 著 (一般書)
父の急死により家督を相続、交代寄合蒔坂家の御供頭として、江戸への参勤行列を差配することになった小野寺一路。家伝の「行軍録」を唯一の手がかりに、中山道を一路、江戸へ——。
- ◆『奥の奥の森の奥にいる！』 山田 悠介 著 (一般書)
地図にも載っていない人里離れた奥地で、政府は密かに、悪魔の遺伝子を持つ男女を軟禁し、悪魔を育てる牧場として管理している。ここで生まれた男は15歳で“悪魔を発症”するが、ほとんどの場合が“できそこない”として殺される。ある日、「自分の運命は自分で決める」と、少年6人が女や子供を連れ、この牧場から逃げ出した！自分の悪魔化を止めることのできない少年たちが、最後にとった行動とは。
- ◆『ドンナビアンカ』 誉田 哲也 著 (一般書)
41歳の純な男と27歳の儂い女。二人の不器用な恋愛が営利誘拐事件を導いた。恋愛捜査シリーズ「ドルチェ」、感涙必至の極上長編。
- ◆『IQ 探偵 ムー』 深沢 美潮 著 (児童書)
夢羽の家にほど近い愛子が淵に、謎の生物「アッシー」が出没。その正体は、逃げ出したペットのワニなのか！？第一発見者である末次に真相究明を依頼された夢羽は、元と溜香、小林、大木らを引き連れて、いざ愛子が淵へ。彼らがそこで見たものとは
- ◆『ONEPIECE 69巻』 尾田 栄一郎 著 (コミック) 3月4日発売予定！
- ◆『トリコ 23巻』 島袋 光年 著 (コミック)

※発売日前・予約中のものもありますので、図書の有無については各施設にご確認下さい